



なかっこだより

平成30年 6月14日 発行

学校だより 第4号

平成30年度

多古町立中村小学校

校長 藤崎 睦

“地域”とともに学ぶ 中村小学校

6月20日(水)からの『プール開き』へ向けて、5日(火)、朝から全校児童で「プール清掃」が始まりました。1年生は、プールサイドの落ち葉拾い、2年生は、更衣室のスノコ掃除、3年生は、腰洗い槽やシャワー付近、外の水道等の掃除、4年生は、更衣室やプールサイドの掃除を行いました。



ほうきやたわし、デッキブラシ等の用具を使い、一人一人が熱心に取り組んでいました。また、午後は、お忙しいなか地域の消防団の方々が多数来校され、5・6年生のプール清掃のお手伝いに参加していただきました。プール内やプールサイドに足を運び、消防団の方々と一緒に黙々と取り組んでいる児童の姿が印象的でした。見違えるように“キレイ”になり、プール開きが待ち遠しくなりました。最後は、恒例の「ホース



体験」！6年児童が、プール内に入り、消防団の方々の教えをいただきながら、一人一人「ホース体験」を行いました。普段なかなか味わうことのできない体験ができ、またキャリア教育の一環としても貴重な行事となりました。

6月10日(日)、待ちに待った『多古町あじさい祭り 2018』が開催されました。町の総力をあげての盛大なお祭り行事でした。中小児童も、朝から登校し、準備に入りました。1～4年生は、予め校内で製作した



「折り紙あじさい」を、当日、あじさいパネルに取り付ける活動を行いました。また、竹コースター等の催し物で楽しむこともできました。5・6年生は、「御神輿行列」に参加しました。当日、ステージ前で、中小の御神輿を紹介するシーンがありましたが、大きなかけ声で、「なかっこチーム」が一つにまとまり、素晴らしい引き回しになりました。そして、11:00からの町内行列。5つ



のグループに分かれ、交代しながら、あじさい橋から、町役場を經由し、高野前→仲町→本町と練り歩き、町コミュニティプラザ前まで「わっしょい！わっしょい！」と声を掛け合い頑張りました。多古町の児童、生徒、教職員、町行政・関係機関の方々、そして地域の皆さん等、多くの方の支援・協力があっての一大イベントでした。

◇校舎前にそびえ立つ“石碑” 『飛翔』 ◇

正面玄関前には、中小ならではの『石碑』が立てられています。ここに描かれている文字「飛翔」。本来は、「空を飛ぶ、空高く飛び巡る」という意味がありますが、スローガンや校訓の場合には、「高い場所を求め成長していく、飛ぶように高みを目指していく」という意味があるそうです。なかっこの皆さんにも、是非、常に高い目標をもって、いろいろなことに
ンジし、羽ばたいて行って欲しいと思います。



お知らせ

6月13日(水)、中地区社会福祉協議会総会が中村小学校で開催されました。本年度の会長に、**姫岡 國義さん**、副会長に、**押田 勝さん**が選ばれました。どうぞよろしく
お願いいたします。

